

参考指標等（肝属保健医療圏）

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

- 救急医療
- 在宅医療
- 公衆衛生に係る医療

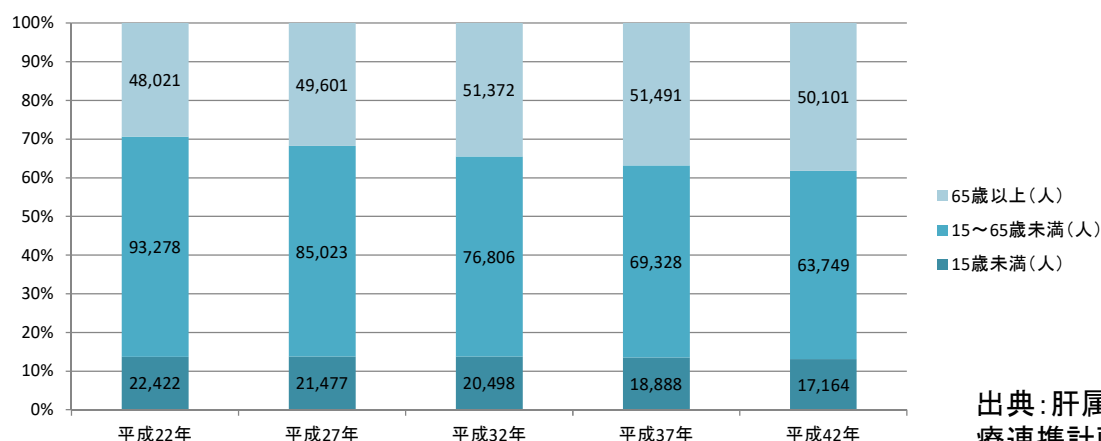


肝属保健医療圏域の概要

基礎資料

①人口の推移及び将来推計人口

区分	平成22年		平成27年		平成32年		平成37年		平成42年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合
総人口	164,082	100.0	156,787	100.0	148,676	100.0	139,707	100.0	131,014	100.0
15歳未満	22,422	13.7	21,477	13.7	20,498	13.8	18,888	13.5	17,164	13.1
15～65歳未満	93,278	56.8	85,023	54.2	76,806	51.7	69,328	49.6	63,749	48.7
65歳以上	48,021	29.3	49,601	31.6	51,372	34.5	51,491	36.9	50,101	38.2



出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

肝属保健医療圏域の概要

基礎資料

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（H31年3月）

②医師数の推移・市町別医師数の推移

鹿児島県保健医療計画（H30年3月）

区分	平成20年	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年
肝属圏域	294	295	298	283	298
鹿屋市	222	222	234	221	237
垂水市	27	30	27	25	25
東串良町	6	5	3	4	4
錦江町	19	17	15	15	13
南大隅町	5	4	3	3	4
肝付町	15	17	16	15	15

人口10万人当たりの医師数の推移

区分	平成20年	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年
全国	224.5	230.4	237.8	244.9	251.7
県	236.3	242.3	250.1	257.8	272.5
肝属圏域	177.4	179.8	184.7	178.7	191.9
鹿屋市	211.1	211.3	223.7	212.3	229.7
垂水市	151.7	173.9	163.1	157.1	165.0
東串良町	87.6	73.5	44.6	60.4	62.2
錦江町	204.1	189.2	174.3	171.0	168.3
南大隅町	54.3	45.4	36.1	38.8	54.4
肝付町	86.3	99.1	96.7	88.1	96.9

3

肝属保健医療圏域の概要

基礎資料

③医療機関数の推移

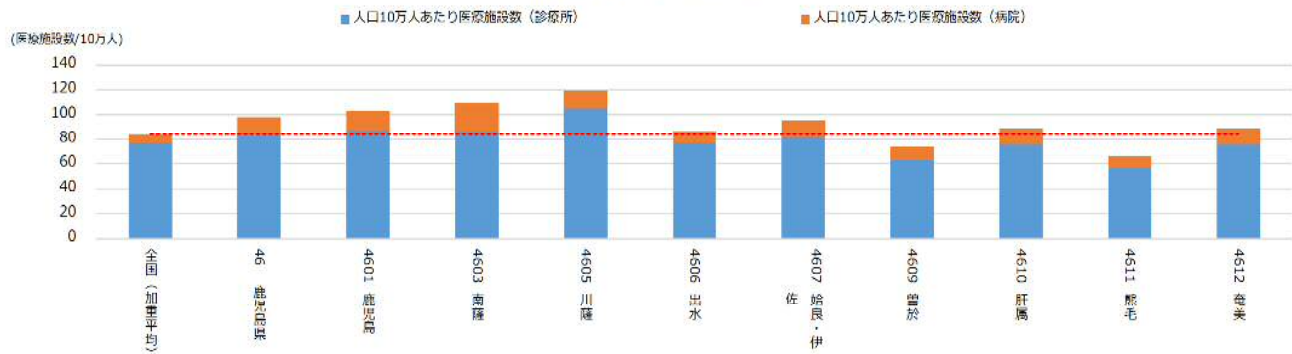
区分	平成26年				平成27年				平成28年			
	施設数	人口10万対			施設数	人口10万対			施設数	人口10万対		
	肝属圏域	肝属圏域	県	全国	肝属圏域	肝属圏域	県	全国	肝属圏域	肝属圏域	県	全国
一般病院	20	12.8	13.0	5.8	19	12.1	13.0	5.8	19	12.2	13.1	5.8
一般診療所	121	76.4	84.3	79.1	121	77.5	85.5	79.5	121	77.9	86.1	80.0
有床	39	24.6	22.6	6.6	36	23.1	21.6	6.3	35	22.5	21.1	6.0
無床	82	51.8	61.7	72.5	85	54.4	63.9	73.2	86	55.4	65.0	74.0
歯科診療所	71	44.8	49.2	54.0	71	45.5	49.4	54.1	71	45.7	50.1	54.3

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

4

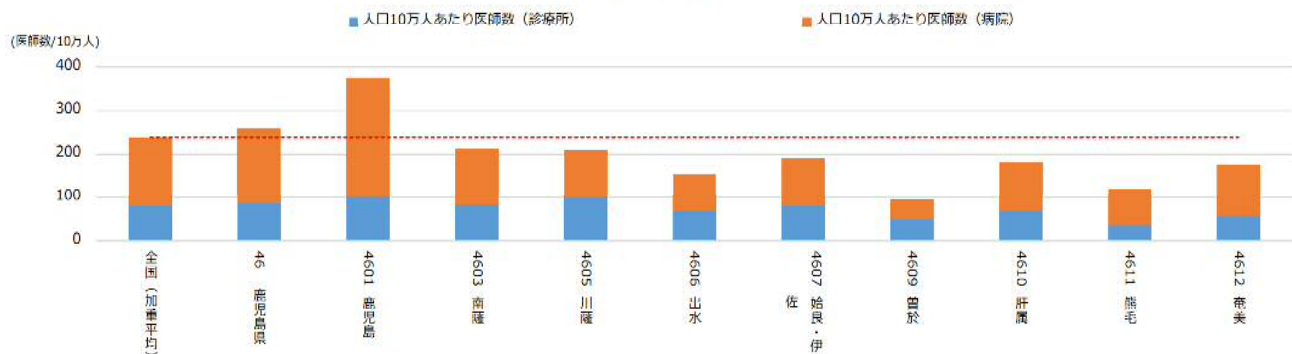
外来医療機能に係る医療提供体制の現状

人口10万人あたり医療施設数



※ ここでの医療施設数は、平成26年医療施設調査の対象となった施設数。

人口10万人あたり医師数

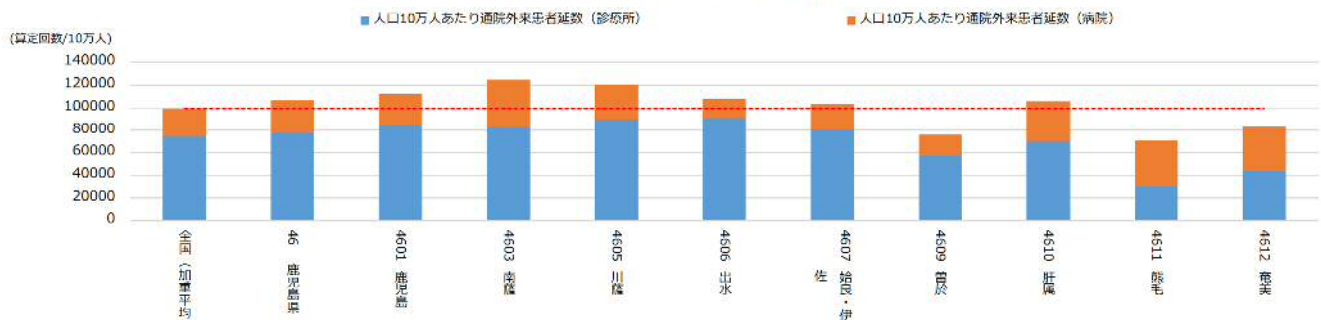


5

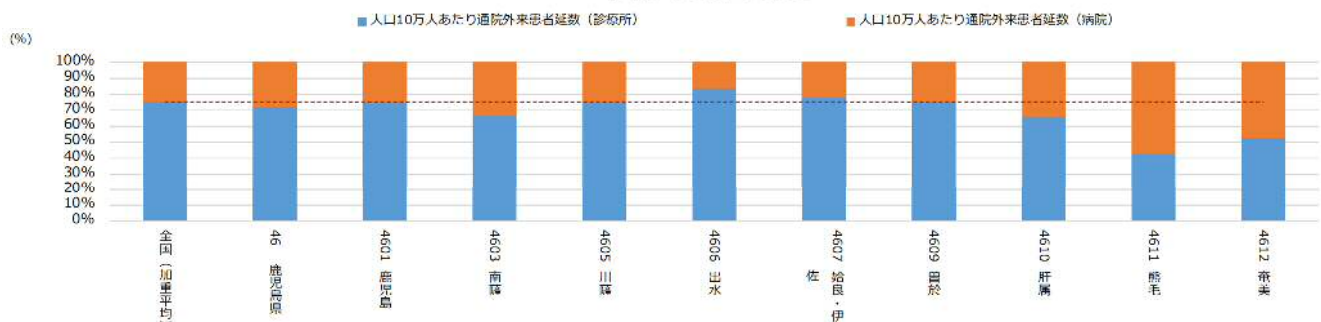
外来医療機能に係る医療提供体制の現状

通院外来

人口10万人あたり通院外来患者数



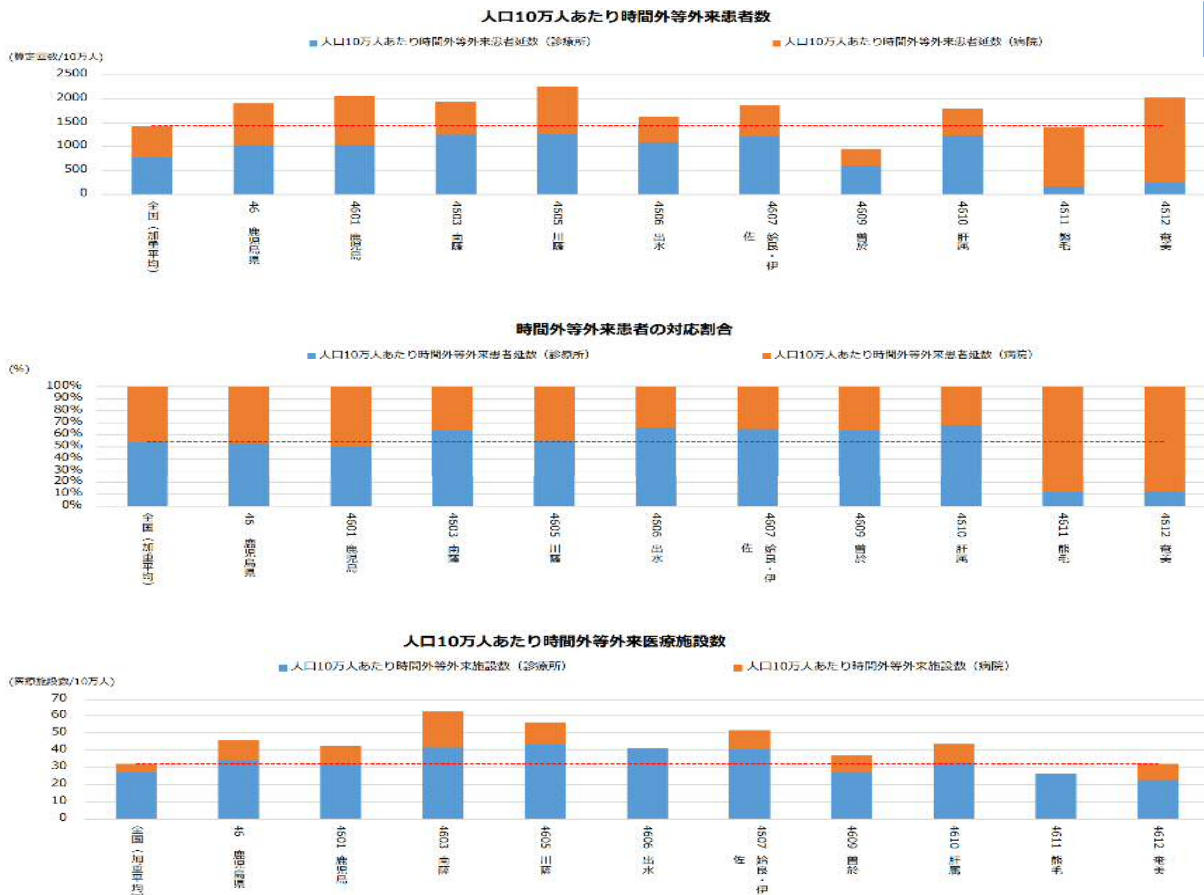
通院外来患者の対応割合



6

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

時間外等外来

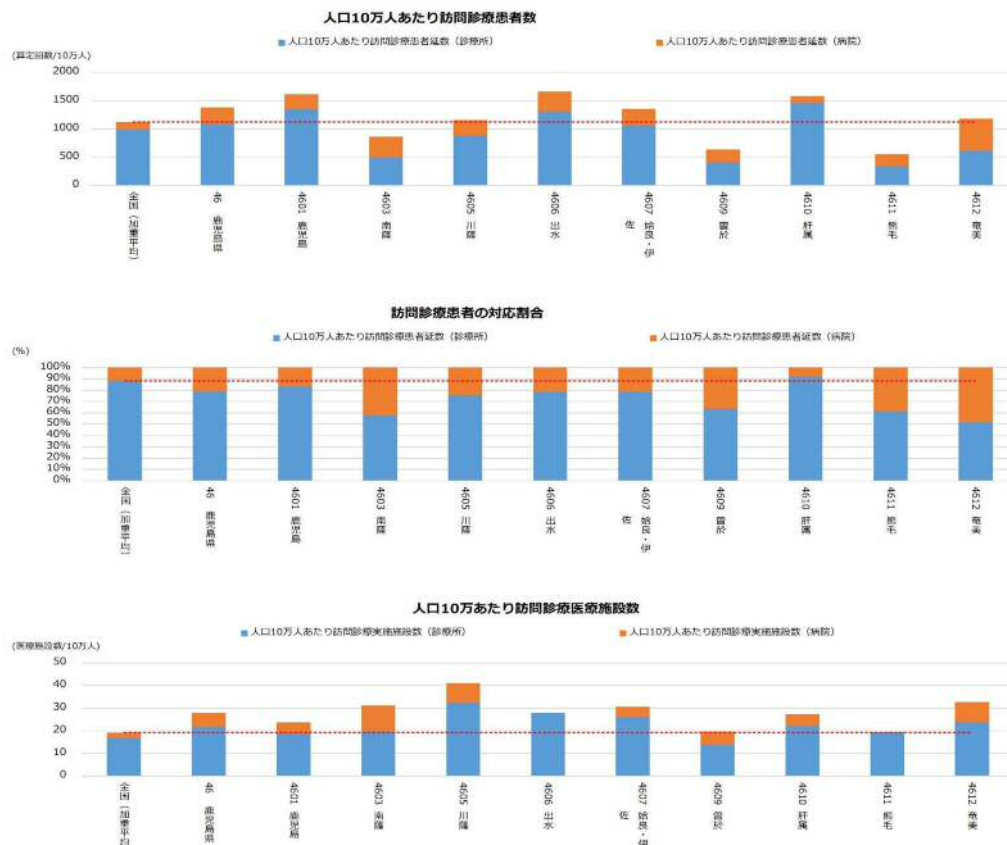


※ ここでの医療施設数は、平成29年度NDBデータで当該レセプトの算定があった施設数(月平均施設数)。

7

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療 (訪問診療)

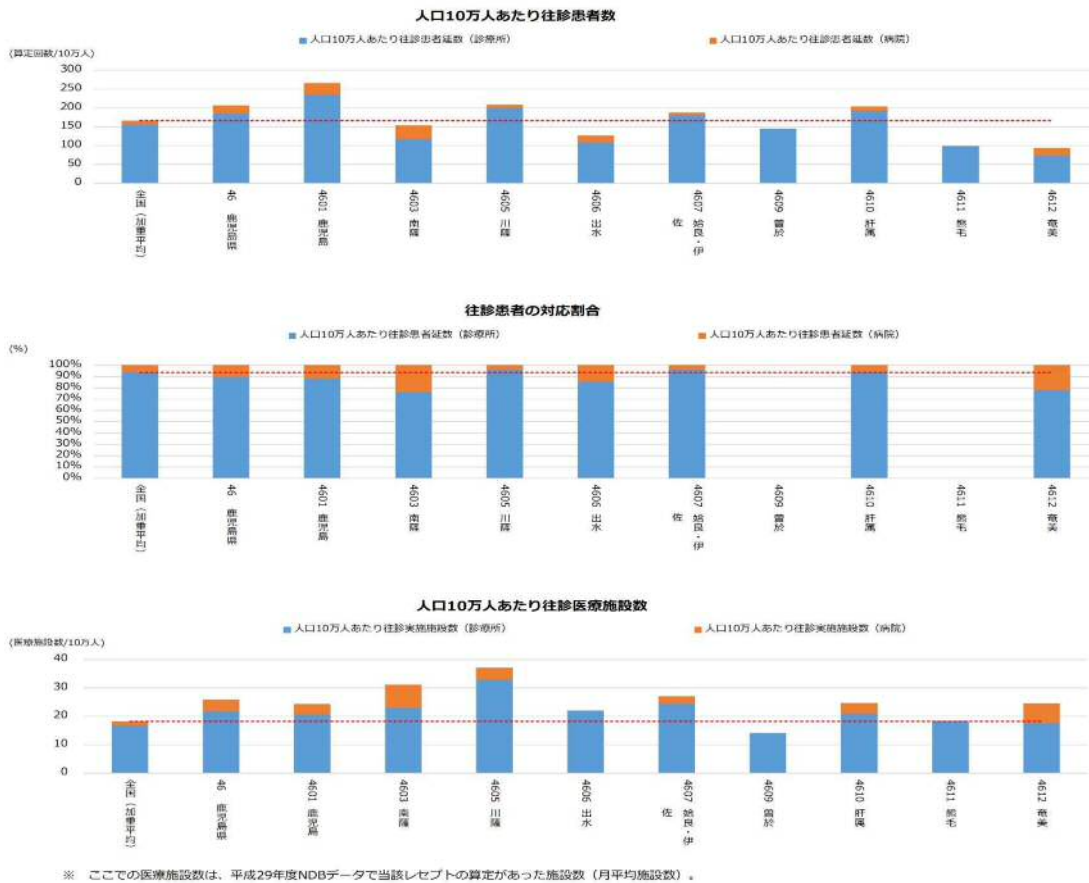


※ ここでの医療施設数は、平成29年度NDBデータで当該レセプトの算定があった施設数(月平均施設数)。

8

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

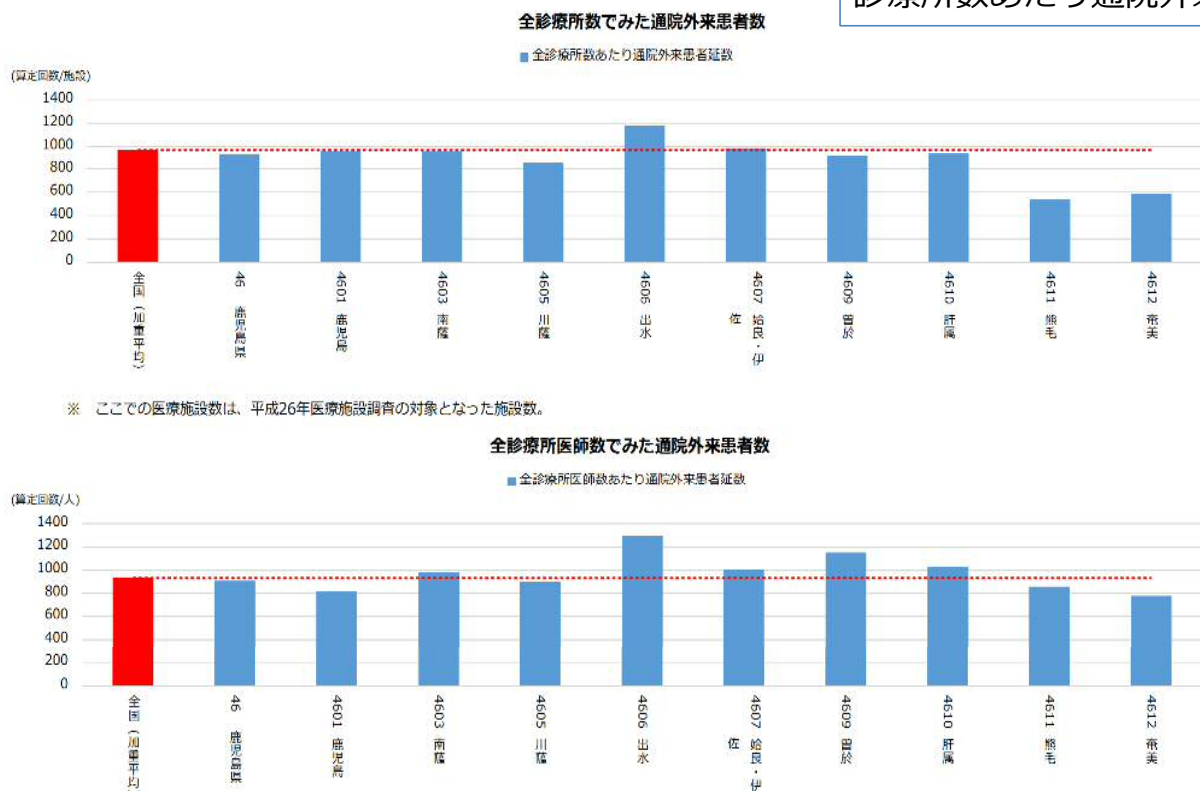
在宅医療
(往診)



9

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

診療所数あたり通院外来患者数



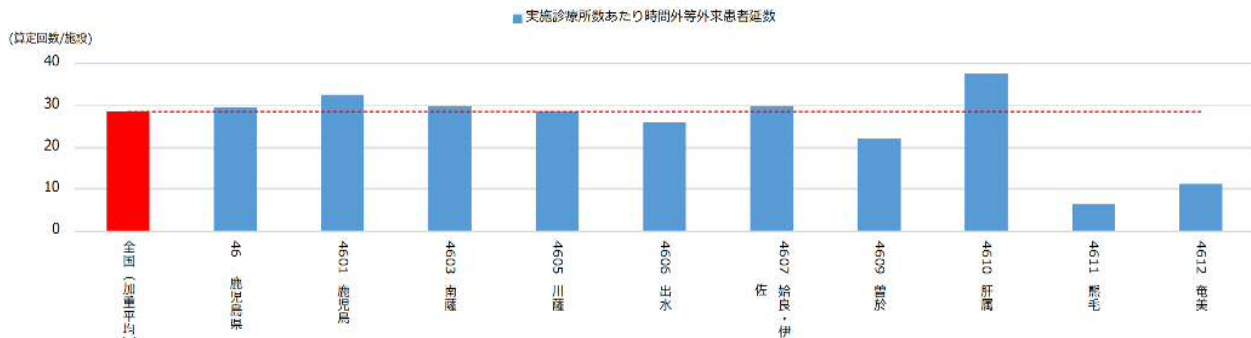
10

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

診療所数あたり時間外等外来患者数

時間外等外来

実施診療所数でみた時間外等外来患者数



※ ここでの医療施設数は、平成29年度NDBデータで当該レセプトの算定があった施設数（月平均施設数）。

11

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

診療所数あたり訪問診療（往診）患者数

実施診療所数でみた訪問診療患者数



※ ここでの医療施設数は、平成29年度NDBデータで当該レセプトの算定があった施設数（月平均施設数）。

実施診療所数でみた往診患者数



※ ここでの医療施設数は、平成29年度NDBデータで当該レセプトの算定があった施設数（月平均施設数）。

12

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

診療所従事医師数

(平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査)

圏域名	総数 医師数 (人)	男性・年齢階級別医師数(人)														女性・年齢階級別医師数(人)													
		～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳以上	～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳以上		
鹿児島県	1412	0	3	6	26	50	113	154	227	211	188	81	67	93	0	2	2	12	30	40	35	26	20	15	8	1	2		
鹿児島	702	0	1	0	10	24	55	77	106	94	74	48	35	45	0	0	2	7	23	30	23	17	12	12	4	1	2		
南薩	113	0	0	1	6	5	10	7	20	19	17	5	8	9	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0		
川薩	118	0	1	0	1	4	12	22	17	11	18	5	6	9	0	0	0	0	0	4	4	3	1	0	0	0	0		
出水	60	0	0	0	0	3	5	7	8	14	11	2	5	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0		
姶良・伊佐	192	0	0	2	2	6	12	21	33	37	30	10	4	13	0	1	0	3	3	1	4	3	3	1	3	0	0		
曽於	41	0	0	0	0	4	4	3	9	9	6	3	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
肝属	108	0	0	0	2	1	12	9	24	17	16	2	4	6	0	1	0	1	2	3	3	3	0	1	1	0	0		
熊毛	15	0	0	1	1	0	0	1	2	1	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
奄美	63	0	1	2	4	3	3	7	8	9	12	4	3	5	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0		

13

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

(指標1)救急患者搬送数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	姶良・伊佐	曽於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
救急患者搬送数	29,656	6,647	4,963	4,090	10,908	4,172	7,475	2,154	6,024	76,089	5,405,917
人口10万人対	4,361.1	4,887.5	4,205.9	4,755.8	4,583.2	5,150.6	4,761.1	5,009.3	5,476.4	4,617.1	4,209.0

出典:平成28年 救急救助の現状
(第7次保健医療計画参考資料抜粋)

14

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

(指標2) 2次救急医療機関の数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
2次救急医療機関の数	1	32	10	3	18	1	15	1	1	82	2,733
人口10万人対	0.1	23.5	8.5	3.5	7.6	1.2	9.6	2.3	0.9	5.0	2.2

出典:救急医療体制調査(平成28年3月31現在)
(第7次保健医療計画参考資料抜粋)

(指標3) 初期救急医療施設の数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
初期救急医療施設の数	29	5	4	2	5	3	5	3	4	60	1,376
人口10万人対	4.2	3.5	3.3	2.2	2.1	3.4	3.1	6.7	3.4	3.5	1.1

出典:平成26年 医療施設調査
(第7次保健医療計画参考資料抜粋)

15

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

(指標4) 一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
初期救急医療に参画する機関の割合(%)	47.2	54.6	38.0	60.3	54.7	44.4	44.6	17.4	11.7	45.4	-

出典:平成26年 医療施設調査
(第7次保健医療計画参考資料抜粋)

16

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

(参考指標)救急科医数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	姶良・伊佐	曽於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
救急医数 (人)	41	4	2	0	2	0	4	0	6	59	4,172
人口10万人対	6.0	3.0	1.7	0	0.8	0	2.6	0	5.5	3.6	3.3

出典：厚生労働省「平成28年 医師・歯科医師・薬剤師調査」

17

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

参考資料

①初期救急医療体制（大隅広域夜間急病センター）

名称	指定管理者	実施状況	診療科
大隅広域夜間急病センター	鹿屋市医師会	○ 夜間 19:00～翌7:00 急病に関する電話相談に対応	内科 小児科

②初期救急医療体制（各医師会等）

実施主体	対象市町	実施状況	診療科
鹿屋市医師会	鹿屋市	○ 休日 8:30～18:00	内科, 外科 小児科
		○ 夜間 18:00～23:00（＊23:00以降は急患のみ）	外科
肝属郡医師会	垂水市	○ 休日 9:00～17:00 ○ 夜間 17:00～8:30（垂水市立医療センター垂水中央病院）	内科 外科
	錦江町, 南大隅町	○ 夜間 17:00～8:30（肝属郡医師会立病院）	
肝属東部医師会	鹿屋市（吾平・串良地区）, 東串良町, 肝付町	○ 日曜 9:00～17:00	当番医診療科目
鹿屋市歯科医師会	大隅地域	○ 休日 9:00～15:00	歯科

18

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

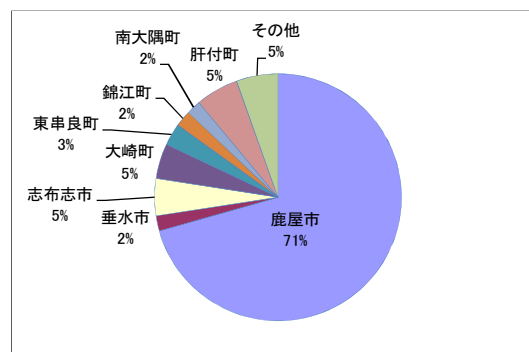
参考資料

③大隅広域夜間急病センター利用者数及び1日平均利用者数の推移

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	人数	平均／日 (人)	人数	平均／日 (人)	人数	平均／日 (人)	人数	平均／日 (人)	人数	平均／日 (人)
利用者数	7,175	19.7	6,777	18.6	6,267	17.1	6,357	17.4	6,129	16.8
電話相談者数	5,409	14.8	5,134	14.1	5,325	14.5	5,186	14.2	4,887	13.4

④大隅広域夜間急病センター市町別利用者内訳

市町名	平成28年度	平成29年度
鹿屋市	4,225	4,328
垂水市	145	121
志布志市	353	298
大崎町	338	283
東串良町	192	175
錦江町	161	132
南大隅町	121	113
肝付町	435	344



19

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

参考資料

⑤救急医療体制等への参加状況

	全体 回答数	在宅当番 医制	救急告示	病院群 輪番制	共同利用 型病院方 式	急病セン ターへの出 務	参加してい ない	無回答
病院 回答数	21	4	10	12	—	—	2	—
有床診療所 回答数	26	10	2	12	—	1	6	—
無床診療所 回答数	53	23	—	3	—	4	21	4
肝属保健医 療圏合計	100	37	12	27	—	5	29	4

出典：県医療施設機能等調査（平成29年3月）

20

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

参考資料

⑥救急搬送人員の推移

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

区分	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
平成25年	4,172	743	907	1,518	7,340
平成26年	4,326	725	952	1,557	7,560
平成27年	4,383	669	913	1,465	7,430
平成28年	4,332	615	1,004	1,524	7,475
平成29年	4,489	603	1,005	1,534	7,631

⑦心肺蘇生対象者等状況

消防本部名	平成28年中			平成29年中			救急件数 対前年増 減	1日平均 出動件数
	救急件数	搬送人員	心肺蘇生 対象者(C PA)	救急件数	搬送人員	心肺蘇生 対象者(C PA)		
大隅肝属地区消防組合	7,169	6,563	164	7,162	6,653	178	-7	19.6
垂水市消防本部	927	912	21	1,007	978	16	80	2.8
合計	8,096	7,475	185	8,169	7,631	194	73	22.4

21

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

参考資料

⑧救急発生状況（平成29年）

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

消防本部名	救急 件数	搬送 人員	傷病程度別 搬送状況		割合	年齢別 搬送状況		割合	時間別搬送状況 (小計を夜間とみなす)		割合
大隅肝属地区消防組合	7,162	6,653	死亡	139	2.1	高齢者	4,342	65.3	0～8時	1,186	17.8
			重症	1,014	15.2	成人	1,751	26.3	18～24時	1,518	22.8
			中等症	3,161	47.5	少年	233	3.5	小計	2,704	40.6
			軽症	2,339	35.2	新生児・乳幼児	327	4.9	8～18時	3,949	59.4
垂水市消防本部	1,007	978	死亡	6	0.6	高齢者	697	71.3	0～8時	149	15.2
			重症	233	23.8	成人	237	24.2	18～24時	207	21.2
			中等症	436	44.6	少年	15	1.5	小計	356	36.4
			軽症	303	31.0	新生児・乳幼児	29	3.0	8～18時	622	63.6
合 計	8,169	7,631	死亡	145	1.9	高齢者	5,039	66.0	0～8時	1,335	17.5
			重症	1,247	16.3	成人	1,988	26.1	18～24時	1,725	22.6
			中等症	3,597	47.1	少年	248	3.2	小計	3,060	40.1
			軽症	2,642	34.6	新生児・乳幼児	356	4.7	8～18時	4,571	59.9

22

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

救急医療

参考資料

⑧救急搬送先の状況(平成29年)

出典:肝属保健医療圏地域医療連携計画(平成31年3月)

地区名	大隅肝属地区消防組合		垂水市消防本部	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)
鹿屋市	5,770	86.7	211	21.6
肝属郡	673	10.1	0	0.0
垂水市	10	0.2	656	67.1
鹿児島市	161	2.4	78	8.0
霧島市・姶良市・姶良郡	12	0.2	32	3.2
曾於市・志布志市・大崎町	21	0.3	0	0.0
(宮崎県)宮崎市・串間市・他	1	0.0	0	0.0
(宮崎県)都城市	5	0.1	0	0.0
その他	0	0.0	1	0.1
合計	6,653	100	978	100

23

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

【県全体・全国との比較】

高齢者人口当たりの指標の比を計算することにより、県全体及び全国を1として、それぞれの指標を算出
※以下同じ

(指標1) 在宅療養支援病院

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐	姶良	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
在宅療養支援病院	19	5	3	1	7	0	0	3	1	5	44	1,196
県全体を1とした場合	1.21	1.11	0.89	0.39	1.12	0	0	0.66	0.76	1.58	—	—
全国を1とした場合	3.11	2.85	2.28	1.00	2.88	0	0	1.69	1.95	4.06	2.57	—

(指標2) 在宅療養支援診療所

出典:国公表データ(H29.3.31時点)

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐	姶良	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
在宅療養支援診療所	103	18	31	22	56	6	6	32	5	20	293	14,665
県全体を1とした場合	0.99	0.60	1.38	1.29	1.35	0.34	0.34	1.06	0.57	0.95	—	—
全国を1とした場合	1.38	0.84	1.92	1.79	1.88	0.48	0.48	1.47	0.80	1.33	1.33	—

出典:国公表データ(H29.3.31時点)

24

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

(指標3) 退院支援を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良・曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国	
退院支援を実施している診療所・病院数	46	7	9	3	19	*	8	0	6	98	3,531
県全体を1とした場合	1.32	0.70	1.20	0.52	1.37		0.79	0	0.85	－	－
全国を1とした場合	2.55	1.35	2.32	1.02	2.65		1.53	0	1.65	1.94	－

出典：NDBデータ(H28)

(指標4) 退院時共同指導を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良・曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国	
退院時共同指導を実施している診療所・病院数	25	*	4	*	5	*	4	0	*	38	1,923
県全体を1とした場合	1.85		1.37		0.93		1.02	0		－	－
全国を1とした場合	2.55		1.89		1.28		1.40	0		1.38	－

・「* (アスタリスク)」は、数値は存在するが公表できないデータ

出典：NDBデータ(H28)

25

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

(指標5) 介護支援連携指導を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良・曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国	
介護支援連携指導を実施している診療所・病院数	71	12	15	3	27	7	11	*	15	161	4,948
県全体を1とした場合	1.24	0.73	1.22	0.32	1.18	0.72	0.66		1.30	－	－
全国を1とした場合	2.81	1.65	2.76	0.73	2.69	1.64	1.50		2.95	2.27	－

出典：NDBデータ(H28)

(指標6) 訪問診療を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良・曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国	
訪問診療を実施している診療所・病院数	183	48	53	30	81	16	49	13	39	512	27,703
県全体を1とした場合	1.00	0.92	1.35	1.00	1.12	0.52	0.93	0.85	1.06	－	－
全国を1とした場合	1.29	1.18	1.74	1.30	1.44	0.67	1.19	1.10	1.37	1.29	－

・「* (アスタリスク)」は、数値は存在するが公表できないデータ

出典：NDBデータ(H28)

26

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

(指標7) 往診を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
往診を実施している診療所・病院数	297	73	72	37	108	24	65	12	50	738	39,793
県全体を1とした場合	1.13	0.97	1.27	0.86	1.03	0.54	0.85	0.54	0.94	－	－
全国を1とした場合	1.46	1.25	1.65	1.11	1.34	0.70	1.10	0.70	1.22	1.29	－

出典：NDBデータ(H28)

(指標8) 在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数

指標名	鹿児島	南薩	川薩	出水	伊佐・始良	曾於	肝属	熊毛	奄美	県	全国
在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数	63	9	19	8	33	6	23	3	23	187	11,257
県全体を1とした場合	0.95	0.47	1.33	0.73	1.25	0.53	1.19	0.54	1.71	－	－
全国を1とした場合	1.10	0.55	1.54	0.85	1.44	0.62	1.38	0.62	1.99	1.16	－

出典：NDBデータ(H28) 27

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画(平成31年3月)

参考資料

①在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所の状況

区 分	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	圏域計
在宅療養支援病院	1	1	0	1	0	0	3
在宅療養支援診療所	13	3	0	2	4	6	28
在宅療養支援歯科診療所	9	2	0	1	1	2	15

②訪問看護ステーションの状況

区 分	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	圏域計
訪問看護ステーション	9	1	0	1	1	1	13

③調剤薬局の状況

区 分	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	圏域計
調剤薬局数	59	10	4	6	3	6	88
麻薬小売業者数	54	8	4	5	3	6	80
在宅訪問薬剤管理指導料届出数	52	10	4	5	3	5	79

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

在宅医療

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

参考資料

④在宅患者診療・指導料の算定状況

区分	回答施設数	地域医療連携室設置または医療機関の紹介等を行う組織がある			退院時カンファレンスの有無				
		設置	未設置	無回答	実施	原則実施	一部実施	未実施	無回答
病院	21	14	7	0	18	7	11	3	0
有床診療所	26	1	24	1	10	3	7	13	3
無床診療所	53	1	51	1					

⑤かかりつけ医の状況

区分	かかりつけ医				かかりつけ歯科医				かかりつけ薬局			
	決めている		決めていないが決めたと思う		決めている		決めていないが決めたと思う		決めている		決めていないが決めたと思う	
	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度	平成23年度	平成28年度
肝属圏域	62.4	67.0	29.4	23.0	62.4	62.9	21.6	20.3	44.5	47.6	16.5	25.1
県	65.3	65.5	26.2	26.5	61.4	58.9	22.2	23.1	40.2	25.1	27.9	28.7

29

在宅医療

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

肝属圏域における医療機能基準

医療機能	【退 院 支 援】		【日常の療養支援】		【急変時対応】		【終 末 期（看 取 り）】	
	入院医療機関	在宅医療に係る機関	在宅医療に係る機関	在宅医療に係る機関	入院医療機関	在宅医療に係る機関	入院医療機関	
求 め ら れ る 事 項	①退院支援担当者等(兼務含む)を配置している。	①在宅療養者のニーズに応じた医療や介護資源の調整を行っている。	①在宅療養者のニーズに応じた医療や介護の提供・調整を行っている。	①急変時における連絡先をあらかじめ在宅療養者や家族等に提示している。	①急変時において、無床診療所等からの相談に対応し、必要に応じた一時受け入れを行っている。	①終末期に出現する症状に対する在宅療養者等の不安を解消し、患者が望む場所で最期まで安心して療養が受けられる体制を構築している。	①終末期に出現する症状に対する在宅療養者等の不安を解消し、患者が望む場所で最期まで安心して療養が受けられる体制を構築している。	
	②入院初期から退院後の生活を視野に支援している。	②医療や介護の関係者間で、今後の方針や病状に関する情報や計画を共有し、連携できる。	②在宅療養者及び家族等の情報共有や意見交換を行うための、地域ケア会議やケース検討会等に積極的に参加することとしている。	②急変時、在宅療養者や家族から求めがあった際に、24時間対応可能な体制を確保しているか、又は対応困難な場合でも、圏域の拡大も含めて関係機関と連携し、24時間対応が可能な体制を確保している。	②重症等で対応できない場合は、他の適切な医療機関と連携する体制を構築している。	②在宅療養者・家族等に対して、医療や介護、看取りに関する適切な情報提供を行うことができる。	②患者・家族等に対して、状況に応じた適切な情報提供を行うことができる。	
	③退院支援の際には、患者の住み慣れた地域に配慮した在宅医療及び介護資源の調整を心がけている。		③地域包括支援センター等と協働し、在宅療養に必要な医療や介護、家族の負担軽減につながるサービス(レスパイトを含む)を適切に紹介できる。		③搬送について地域の消防関係者等と連携を図っている。		③在宅での療養が困難な場合は、必要に応じて受け入れることができる。	
	④退院後、患者に起こりうる病状の変化やその対応について、退院前カンファレンスや文書・電話等で、在宅医療に係る機関と情報を共有できる。		④がん(緩和ケア体制の整備)、認知症(身体合併等の初期対応)の専門医療機関への適切な紹介等、それぞれの疾患の特徴に応じた在宅医療の体制を整備している。			③終末期の療養(介護施設等を含む)に対し、必要に応じ支援することができる。		
			⑤身体機能及び生活機能の維持向上のためのリハビリを適切に提供する連携体制を構築している。		③搬送について地域の消防関係者等と連携を図っている。			
		⑥医薬品や医療・衛生材料等の供給を円滑に行うための体制を整備できる。						
【在宅医療において積極的役割を担う医療機関】								
① 医療機関(特に一人の医師が開業している診療所)が必ずしも対応しきれない夜間や医師不在時、患者の病状の急変時等における診療の支援を行う。 ② 在宅での療養に移行する患者にとって必要な医療及び介護の資源が十分確保できるよう、関係医療機関に働きかける。 ③ 在宅医療に係る医療及び介護関係者に必要な基本的知識・技能に関する研修の実施や情報の共有を図る。 ④ 地域包括支援センター等と協働しつつ、療養に必要な医療及び介護や家族の負担軽減につながるサービスを適切に紹介する。 ⑤ 入院機能を有する医療機関においては、在宅療養者の病状が急変した際の一時受け入れに努める。 ⑥ 地域住民に対し、在宅医療の内容及び地域の医療及び介護資源に関する情報提供を行う。								

在宅医療

地域医療連携に係る医療機関(在宅医療)

※平成30年12月現在で基準を満たし、かつ、公表することの承諾を得た医療機関数

	退院支援		日常の療養支援		急変時対応		終末期		積極的な役割を担う医療機関
	入院医療機関	在宅医療に係る機関	入院医療機関	在宅医療に係る機関	在宅医療に係る機関	入院医療機関	在宅医療に係る機関	入院医療機関	
鹿屋市	13	21	10	19	17	13	16	9	9
垂水市	2	3	1	5	4	2	3	2	2
東串良町	－	－	－	－	－	－	1	－	－
錦江町	1	1	1	1	1	1	1	1	1
南大隅町	－	5	－	5	5	－	5	－	1
錦江町	3	6	2	6	5	3	5	3	1
肝属保健医療圏	19	36	14	36	32	19	31	15	14

出典：肝属保健医療圏地域医療連携計画（平成31年3月）

31

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

公衆衛生に係る医療

1 産業医について

①産業医数

	日医認定産業医数
鹿屋市医師会	16
肝属郡医師会	6
肝属東部医師会	5
計	27

【出典：県医師会ホームページ】

②50人以上の総従業員数の事業所数

	50人以上 100人未満	100人以上	総従業員 50人以上 の事業所 数
鹿屋市	80	42	122
垂水市	7	6	13
東串良町	5	1	6
錦江町	5	3	8
南大隅町	3	2	5
肝付町	15	5	20
計	115	59	174

【出典：平成26年経済センサス基礎調査】

32

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

公衆衛生に係る医療

2 学校医について

①小・中学校数及び学校医数

	小学校数	学校医 実人数	学校医 延人数	中学校数	学校医実 人数	学校医 延人数
鹿屋市	24	24	29	12	13	14
垂水市	8	5	8	1	1	1
東串良町	2	4	6	1	3	3
錦江町	6	3	6	2	2	2
南大隅町	2	2	2	2	2	2
肝付町	6	4	6	5	3	5
計	48	42	57	23	24	27

【大隅地域振興局調べ】

33

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

公衆衛生に係る医療

3 予防接種について

①定期予防接種相互乗り入れ協力医療機関数

	M R	麻 し ん	風 し ん	4種 混合	3種 混合	2種 混合	BCG	日本 脳炎	不活 化ポ リオ	子宮 頸がん	ヒブ	小児 用肺 炎球 菌	水痘	B型 肝炎
鹿屋市医師会	11	9	10	9	4	10	8	10	9	12	8	8	9	8
肝属郡医師会	11	9	9	10	7	10	10	11	8	8	10	10	9	10
肝属東部 医師会	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	24	19	20	20	12	21	19	22	18	21	19	19	19	19

【出典：県医師会ホームページ】

34

外来医療機能に係る医療提供体制の現状

公衆衛生に係る医療

3 予防接種について

②定期予防接種接種者数（延べ接種者数）

	MR	麻しん	風しん	4種混合	3種混合	2種混合	BCG	日本脳炎	不活化ポリオ	子宮頸がん	ヒブ	小児用肺炎球菌	水痘	B型肝炎
鹿屋市	2,081	0	0	4,219	0	882	1,014	4,265	42	0	4,137	4,144	1,950	3,033
垂水市	188	0	0	314	0	64	73	377	2	0	323	318	175	226
東串良町	98	0	0	194	0	60	51	241	6	0	196	200	92	150
錦江町	90	0	0	145	0	27	35	137	3	0	150	149	79	111
南大隅町	70	0	0	105	0	31	22	163	2	0	103	100	54	73
肝付町	193	0	0	329	0	73	74	459	10	0	306	305	180	220
計	2,720	0	0	5,306	0	1,137	1,269	5,642	65	0	5,215	5,216	2,530	3,813

【出典：平成29年度地域保健健康増進事業報告】